

最近のスリランカ情勢と日ス関係

スリランカ概要 1

スリランカ政治・経済情勢 2

最近の日スリランカ関係 3

2021年6月
外務省南西アジア課

スリランカ民主社会主義共和国

●**2019年大統領選及び2020年総選挙を経て政権安定**
2019年11月の大統領選でラージャパクサ新大統領が誕生し、
政権交代。2020年8月の総選挙でも与党圧勝。

●**地政学的な重要性**
アジアと中東・アフリカの間に位置するシーレーン上の戦略的
要衝。

* 人口: 2, 103万人(2016年)

* 面積: 65, 607km²
・北海道の約0.8倍

* 多民族・多宗教国家

- ・シンハラ人:75% タミル人:15% ムーア人:9%
- ・仏教:70% ヒンドゥー教:12% キリスト教:8%
- ・イスラム教:10%

* 成人識字率:92. 9%(2019年)

* GDP成長率:▲3. 6%(2020年)

・2019年(2. 3%)、2018年(3. 3%)、2017年(3. 6%)

・2021年予測:3. 4%(世銀)、6. 0%(中銀)

* 一人当たりのGDP:3, 682米ドル(2020年)

* 名目GDP807億米ドル(2020年)

* 政治体制・・・共和制

- ・元首:ゴタバヤ・ラージャパクサ大統領
- ・政府:大臣26名
- ・国会:一院制(225議席)

* 産業・・・縫製業、農業(紅茶、ゴム、ココナッツ、米作)

* 外交・・・非同盟中立、安全保障面ではインドとの関係強化を重視

* 在留邦人・・・791名(2020年)

* 観光客数

・2020年(74%減、51万人)、2019年(19%減、191万人)、2018年(10%増、233万人)

* 進出日系企業数・・・97社(商工会登録会員78社・機関)(2019年10月)

●**伝統的な親日国**

長年の主要援助国

近年要人往来が活発化

2014年9月、安倍総理 訪ス

2015年10月、17年4月 ウィクラマシンハ首相 訪日

2016年5月、シリセーナ大統領 訪日

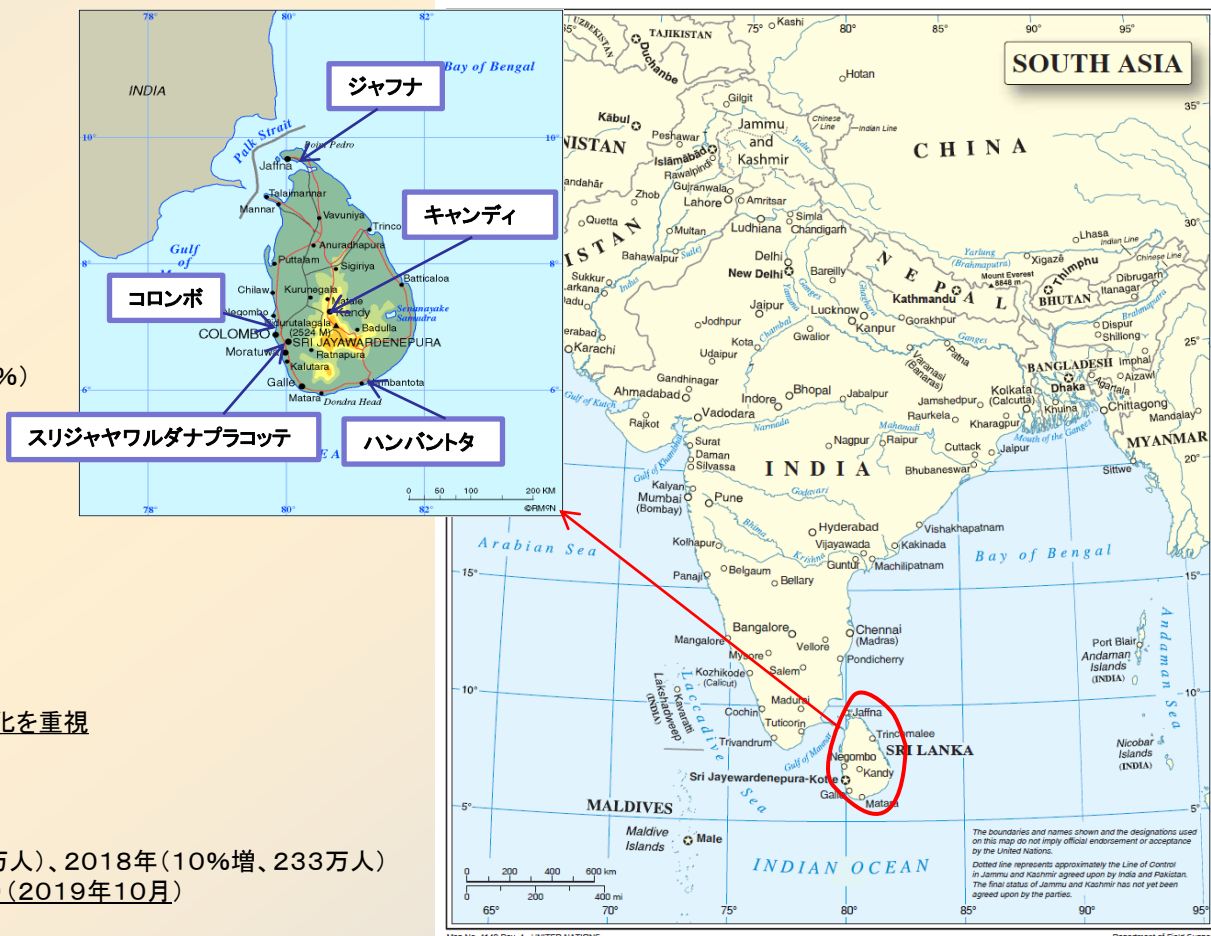
2018年1月、河野外務大臣 訪ス

2018年3月、19年10月 シリセーナ大統領 訪日

2019年12月、茂木外務大臣 訪ス

●**停滞する経済の回復が課題**

2020年のGDP成長率は、記録上最低となる▲3.6%のマイナス成長(2019年は2.3%のプラス成長)。



スリランカ政治・経済情勢

スリランカ内政



ゴタバヤ・ラージャパクサ大統領



マヒンダ・ラージャパクサ首相

最近の政治動向

- ・2009年 5月 LTTEとの紛争終結
- ・2015年 1月 大統領選挙実施・シリセーナ野党統一候補が勝利
- ・2015年 8月 総選挙実施・UNPがSLFPと大連立形成
- ・2018年 10月 首相罷免の政変が発生するも、同年12月に最高裁違憲判決を受け、ウイクラマシンハ首相再任
- ・2019年 11月 大統領選挙実施・ラージャパクサ野党候補が勝利
- ・2020年 8月 総選挙実施・与党SLPPが145議席を獲得して勝利

大統領選挙結果(選挙管理委員会発表)

有権者数: 15,992,096人
投票率: 83.72%(大統領選挙としては過去最高)
●ゴタバヤ・ラージャパクサ・スリランカ人民戦線候補
6,217,162票(52.25%)
●サジット・ブレマダーサ新民主戦線候補
5,564,239票(41.99%)

総選挙結果(選挙管理委員会発表)

有権者数: 16,263,885人
投票率: 75.89%
総議席数: 225議席
●スリランカ人民戦線(SLPP) 145議席
●統一人民戦線(SJB) 54議席
●その他 26議席

【大統領選挙】

●シリセーナ大統領の5年の大統領任期満了に伴う大統領選挙が2019年11月16日に実施され、開票の結果、同年4月に発生した連続爆破テロ事案後の安全保障の立て直しを優先課題に挙げたゴタバヤ・ラージャパクサ野党候補が52.25%の票を獲得して勝利し、11月18日、新大統領に就任した。

【総選挙】

●2020年8月5日、総選挙実施。SLPPが過半数(113議席)を大きく上回る145議席を獲得して勝利。SLPPのマヒンダ・ラージャパクサ首相が再任、新内閣が組閣され安定政権を実現。

スリランカ外交

●基本的に非同盟中立。ラージャパクサ政権は、バランス外交の重要性を認識。特に、アジア諸国との関係強化を重視(安全保障面ではインドとの関係強化を重視)。

スリランカ経済

- 2009年の紛争終結直後は高い経済成長を実現。近年は政治的混乱、連続爆破テロ及び新型コロナウイルス感染症等の影響により停滞傾向。2020年の公的債務残高(約16兆4271億ルピー)の対GDP比は109.7パーセント。
- 地政学的重要性、インド市場へのアクセスも踏まえ更なる経済成長の潜在性。経済は現政権が掲げる優先課題の1つ。20年のGDP成長率▲3.6%(19年2.3%)、20年の外国人観光客数51万人(19年191万人、世界遺産8つ)、20年のインフレ率6.2%(19年3.5%)。

日スリランカ関係



日スリランカ関係の流れ



サンフランシスコ平和会議(1951年)で、「憎悪は憎悪によって止むことなく、愛によって止む」という仏陀の言葉を引用し、賠償請求権を放棄し、日本を国際社会の一員として受け入れるよう訴えた故ジャヤワルダナ大統領(当時財務相)

- 1952年サンフランシスコ平和条約発効を機に国交樹立。2022年国交樹立70周年。
- 最近の要人往来:2014年9月安倍総理、2015年10月ウイクラマシンハ首相、2016年5月シリセーナ大統領、2017年4月ウイクラマシンハ首相、2018年1月河野外務大臣、2018年3月、2019年10月シリセーナ大統領、2019年12月茂木外務大臣

経済・経済協力

- 地域の連結性強化のための質の高いインフラ整備を中心とした支援を実施
 - 1986年から2008年まで、日本は継続して二国間では最大の援助供与国。
 - 2011年11月我が国等の支援で建設されたスリランカ初の高速道路が開通。
 - 2020年7月、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、保健・医療関連機材供与のための無償資金協力を実施。
- 日本・スリランカ間の貿易額は約1,052億円(2019年)
 - 日本は重要貿易相手国。輸入は第5位、輸出が第8位(2019年)。
 - スリランカ進出日系企業数は2019年10月時点で97社。(商工会会員78社・機関:2019年10月時点。)

年度	円借款	無償資金協力	技術協力
2017年	554.06	18.60	24.24
2018年	300.40	14.04	18.18
2019年	0	34.33	10.34
累計	11,267.00	2,206.58	856.72

(交換公文ベース、JICA経費実績ベース)(単位:億円)

	主な相手国	日本の「ス」輸出入額
輸出	EU, 米, 印, UAE, 中	約689億円 自動車, 一般機械, 電気機器等
輸入	印, 中, 日, シンガポール, UAE	約363億円 紅茶, 衣類, 魚介類等

(2019年:日本財務省貿易統計)

海洋分野での協力

- 2011年4月に16年ぶりの海上自衛隊艦船(ソマリア沖海賊対処)の寄港が実現して以来、現在まで計57回寄港。
- スリランカ沿岸警備庁への継続的な専門家の派遣、研修の実施。また、2018年8月に巡視艇2隻を無償供与。

国際場裡

- 多くの国際機関選挙・決議等で我が国を支持(我が国の安保理常任理事国入りも支持)。

テロ・治安対策・平和構築への関与

- 2019年9月、同年4月の連続爆破テロを受け、テロ・治安対策機材供与のための無償資金協力を実施。
- 明石康元国連事務次長をスリランカの平和構築並びに復旧及び復興に関する日本政府代表に任命(2002年～2020年)し、スリランカ和平に積極的に関与してきた。また、2009年5月の紛争終結後も野口元郎国際司法協力担当大使を現地派遣する等、スリランカの平和構築を後押ししてきた。